



外壁材の取付が行われました！

ブルーの防音シートに覆われ、外から工事の進捗状況が分からなくなってしまった新棟の建設工事ですが、建物の内部で、今月は外壁材の取り付けが行われました。

外壁材は軽量コンクリートでできていて、吊り上げながら一枚一枚はめ込んでいました。引き続き、外壁材の設置終了後、窓枠とサッシの設置が行われました。



外壁材を吊り上げて設置中



外壁材と窓枠の設置が済みました

配線と配管工事も進んでいます

建物内部では、さらに、各階の天井部分（上階の床下部分）において、右の写真のとおり、電気配線の工事、給排水等の配管工事が行われています。



天井で進む配線と配管工事

3月の工事予定

- 外壁に防水加工と吹付仕上げを行うとともに、屋根の防水と板金工事を行います。また、新棟内部では、部屋の間仕切り工事、空調機器の取付けなどが行われ、天井や壁の電気配線工事が引き続き行われます。

- 病院北側国道の歩道で、試掘工事を行います。

新棟建設に伴い、水道の使用量の増加が見込まれることから、市上水道から院内への引込管を太い管へ交換する予定です。

市上水道の引込管は、病院北側国道のさらに北側の歩道上にあることから、国道を横断して工事を行う必要があります。工事実施にあたり、事前に地下の状態を確認する必要があるため、3月13日（月）、14日（火）昼間に歩道上で試掘を行います。誘導員を配置し、歩行者及び車両の通行に配慮しながら行いますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

なお、救急車出入口及び患者送迎車両出口は、通常どおり使用できます。

工事に伴い、ご不便をおかけしております。

